



2020年2月期 通期決算説明資料

株式会社エヌリンクス  
東証二部 (証券コード : 6578)

2020年5月27日

## INDEX

1. 2020年2月期 通期決算
2. セグメント別トピックス

## INDEX

### 1. 2020年2月期 通期決算

## 1. 2020年2月期 通期決算

### 2020年2月期 通期決算 サマリー

- 1 2019年3月東京証券取引所市場**第二部への市場変更**を達成。
- 2 通期決算は、2019年7月に公表した業績予想通り着地。**創業後10期連続増収**を達成。
- 3 BPO業務の受託拡大を推進、人材不足ニーズに対応。新規開拓にて**6か月で売上 28百万円**。
- 4 SEOメディアの横展開。ゲーム領域以外で新サイトを構築。
- 5 2022年度への飛躍的成長に向け、子会社の組織化および**事業M&Aの加速化**が課題。

## 1. 2020年2月期 通期決算



### 全社 通期決算 前期対比

単位：百万円	2020年2月期(連結)	2019年2月期(単体)	前期比
売上高	4,776	4,757	+19
販売管理費	4,944	4,375	+568
営業利益(損失)	△167	381	△548
営業外収益	8	12	△4
営業外費用	2	20	△18
経常利益(損失)	△161	374	△535
当期純利益(損失)	△182	208	△390

※ 連結決算移行により、参考情報として前期（単体）の計数と比較（次頁以降も同様）

## 1. 2020年2月期 通期決算



### セグメント別 前期対比

単位：百万円	2020年2月期(連結)	2019年2月期(単体)	前期比
<b>売上高</b>	<b>4,776</b>	<b>4,757</b>	<b>+19</b>
営業代行	3,729	3,729	△0
うち新規営業代行	28	—	+28
不動産メディア(イエプラ)	471	416	+54
ゲーム攻略メディア(アルテマ)等	552	594	△42
うち新規メディア	84	—	+84
その他	23	16	+7
<b>営業利益(損失)</b>	<b>△167</b>	<b>381</b>	<b>△548</b>
営業代行	124	467	△343
不動産メディア(イエプラ)	△14	△30	+16
ゲーム攻略メディア(アルテマ)等	△31	40	△72
ゲーム開発・運営	△139	—	△139
その他	△0	△0	+0
<b>全社費用</b>	<b>△106</b>	<b>△95</b>	<b>△11</b>

## 1. 2020年2月期 通期決算



### 予算達成状況

単位：百万円	2020年2月期	予算	達成率
売上高	4,776	4,961	96.3%
営業損失	△167	△163	-
経常損失	△161	△156	-
当期純損失	△182	△163	-

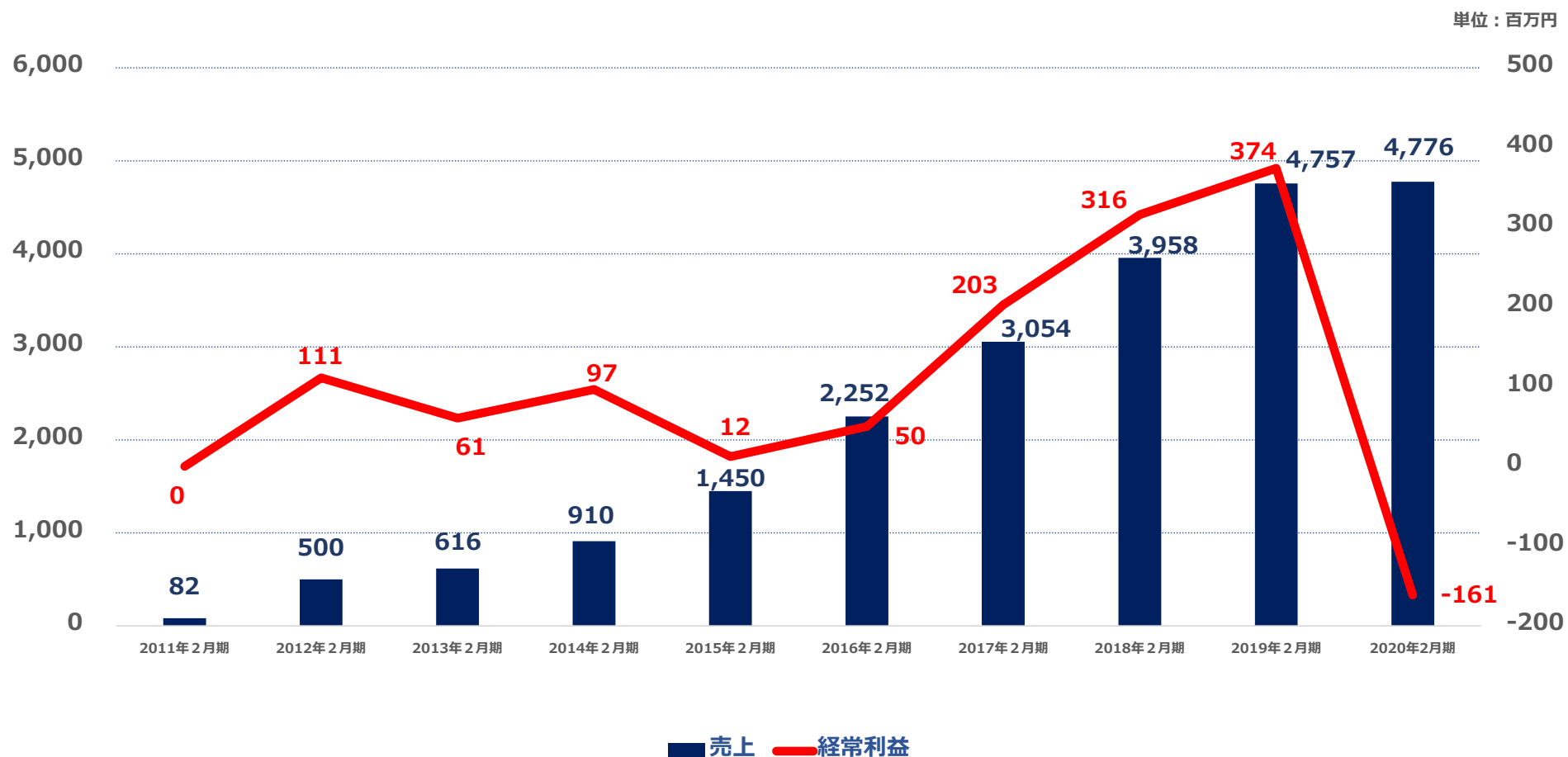
✓ 2022年2月期の営業利益目標 8億円に向けて、新規メディアや新規案件に積極投資しつつ、予算は概ね達成。

✓ 2021年2月期は、当期に蓄積したノウハウを活かし、新たなBPO案件を獲得およびサイトMAを実施予定。

# 1. 2020年2月期 通期決算



## 創業以来 10期連続増収

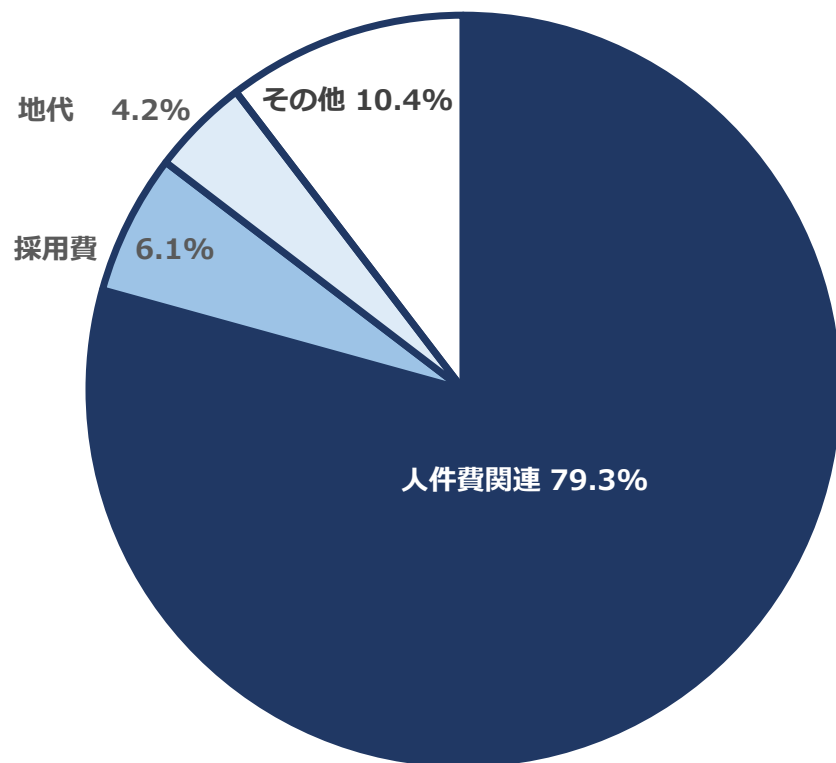




# 1. 2020年2月期 通期決算



## 費用関連



通期		前期比
人件費関連	: 3,499百万円	10.0%増
採用費	: 269百万円	43.6%増
地代家賃	: 187百万円	24.9%増
その他	: 987百万円	15.3%減
販売費及び一般管理費合計	: 4,944百万円	13.0%増

## 1. 2020年2月期 通期決算

### 貸借対照表

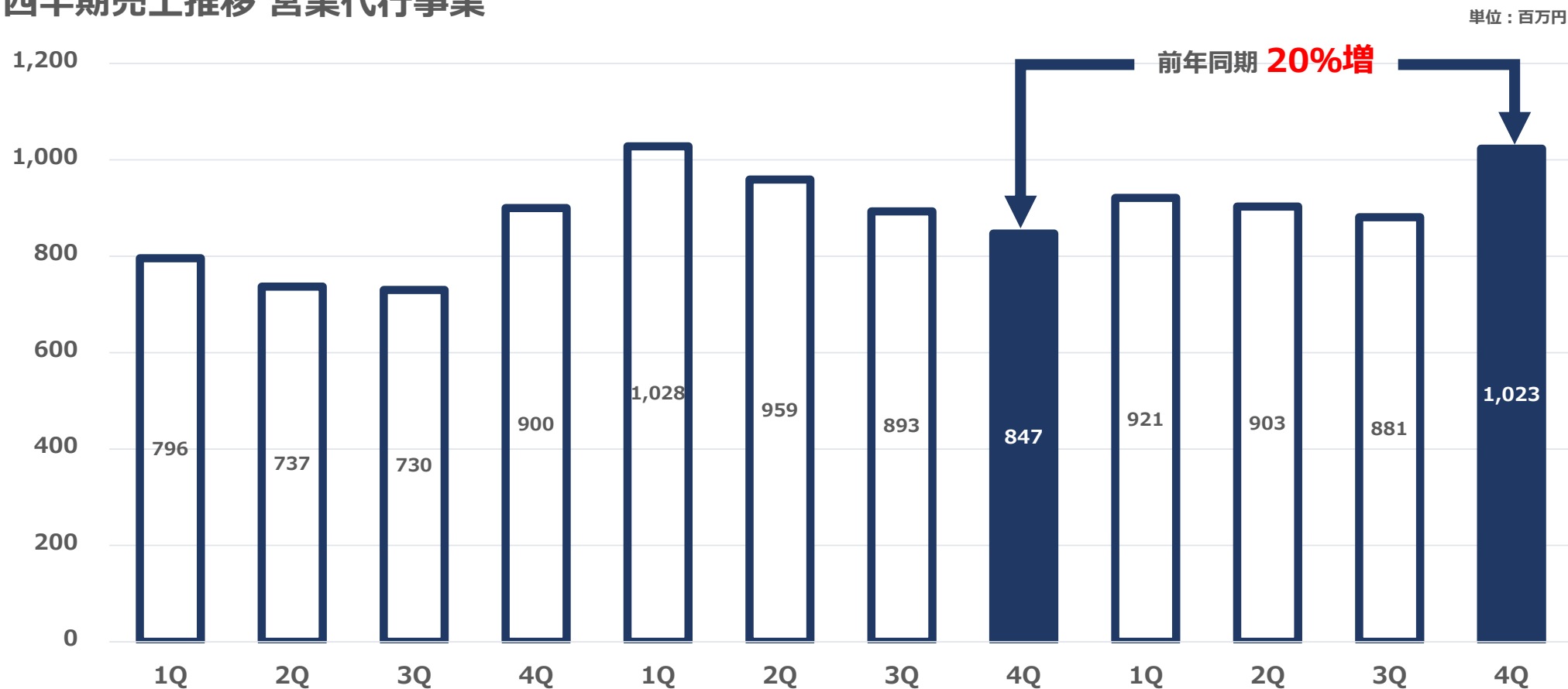
単位：百万円	2020年2月期	2019年2月期(単体)	2018年2月期(単体)
流動資産	1,459	1,732	1,139
総資産	1,852	2,048	1,283
純資産	1,191	1,407	591
自己資本比率	64.3%	68.7%	46.1%

自己資本比率 **64.3** %

# 1. 2020年2月期 通期決算



## 四半期売上推移 営業代行事業

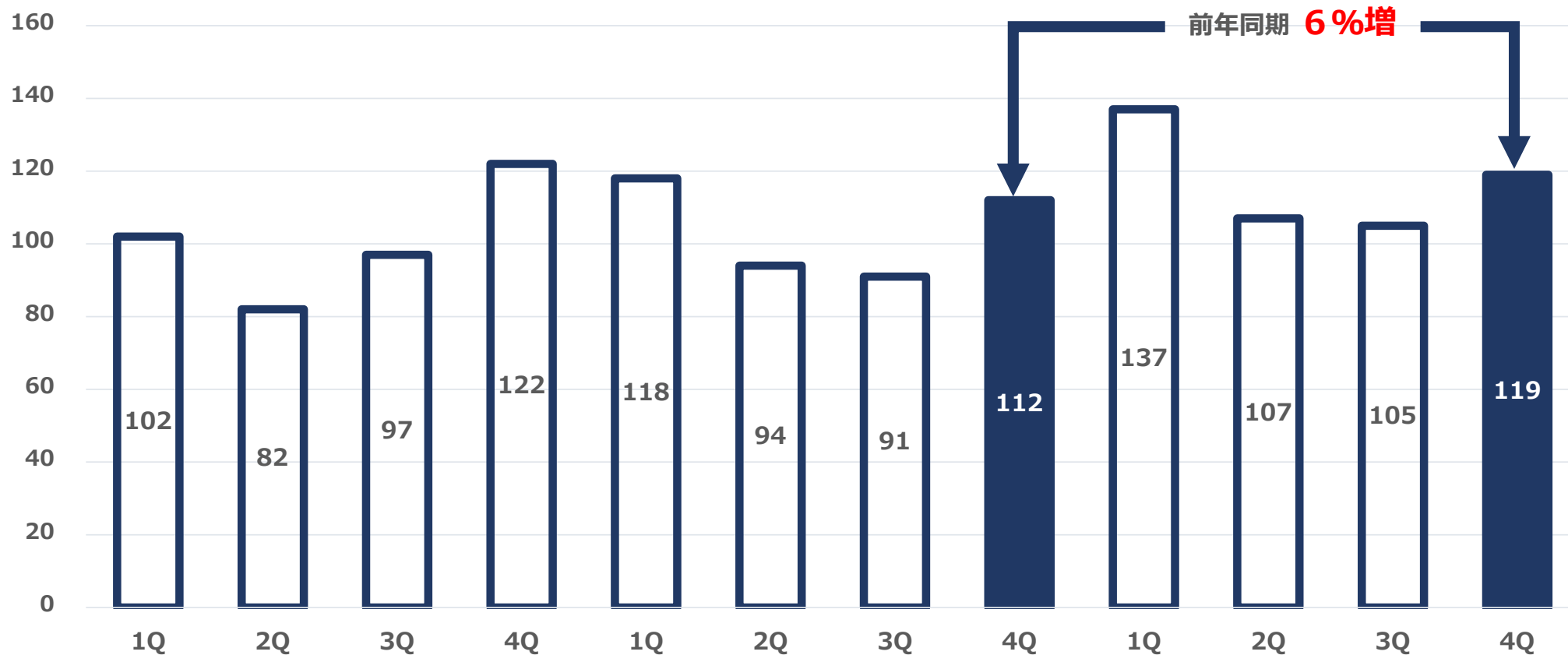


# 1. 2020年2月期 通期決算



## 四半期売上推移 不動産メディア(イエプラ)

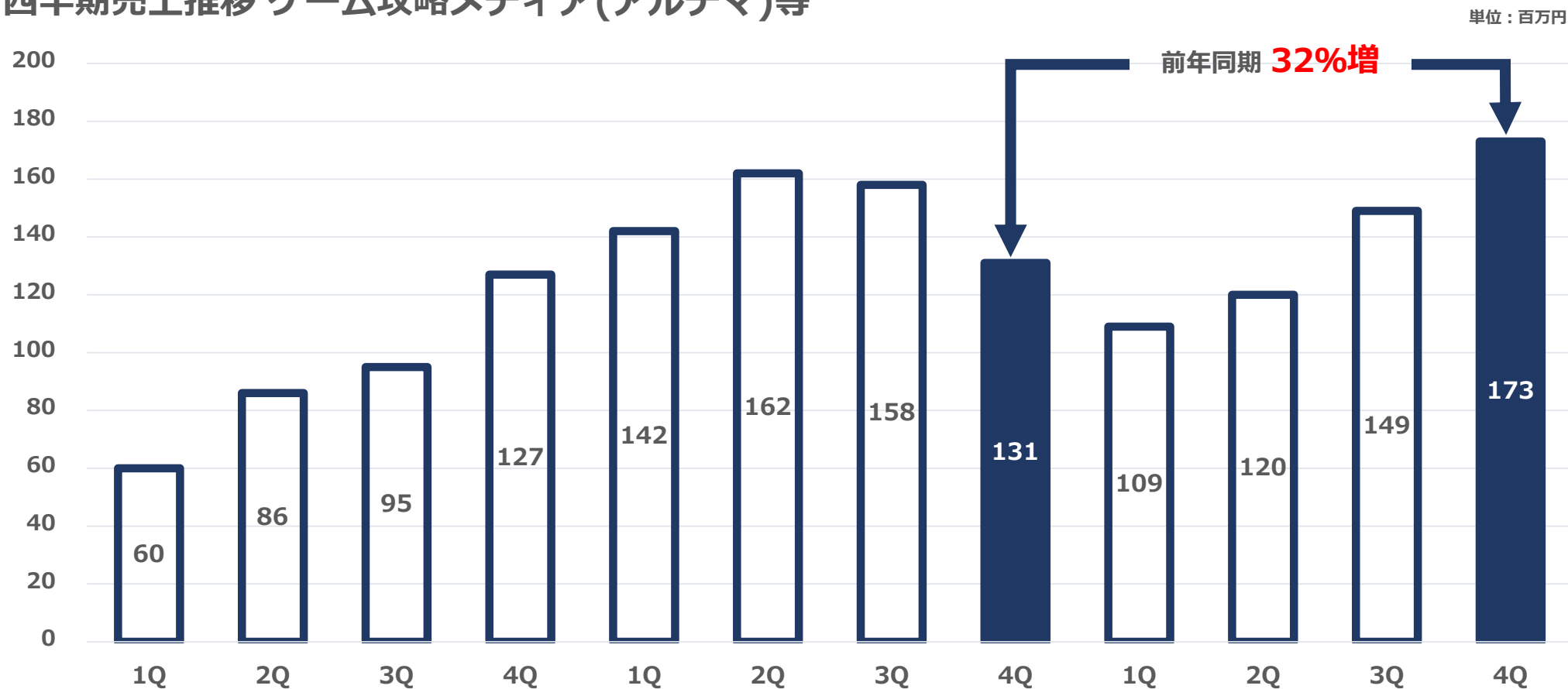
単位：百万円



# 1. 2020年2月期 通期決算



## 四半期売上推移 ゲーム攻略メディア(アルテマ)等



INDEX

## 2. セグメント別トピックス

## 2. セグメント別トピックス



### セグメント別サマリー

#### 営業代行事業

- ✓ 新規案件を 9件獲得。
- ✓ BPO案件の新規開拓開始。今後も固定費→変動費化ニーズの需要に対応。
- ✓ 第二、第三の安定した収益基盤を、2022年度までに構築予定。

#### メディア事業

- ✓ ゲーム、不動産ともに市場環境は引き続き堅調。
- ✓ 1億円規模のサイトMAを実施。5年回収予定だったが売上 **200%達成で早期に回収予定**。
- ✓ 既存領域以外のメディアを開拓し、月間想定売上に対して **630%の達成率**と順調に成長。

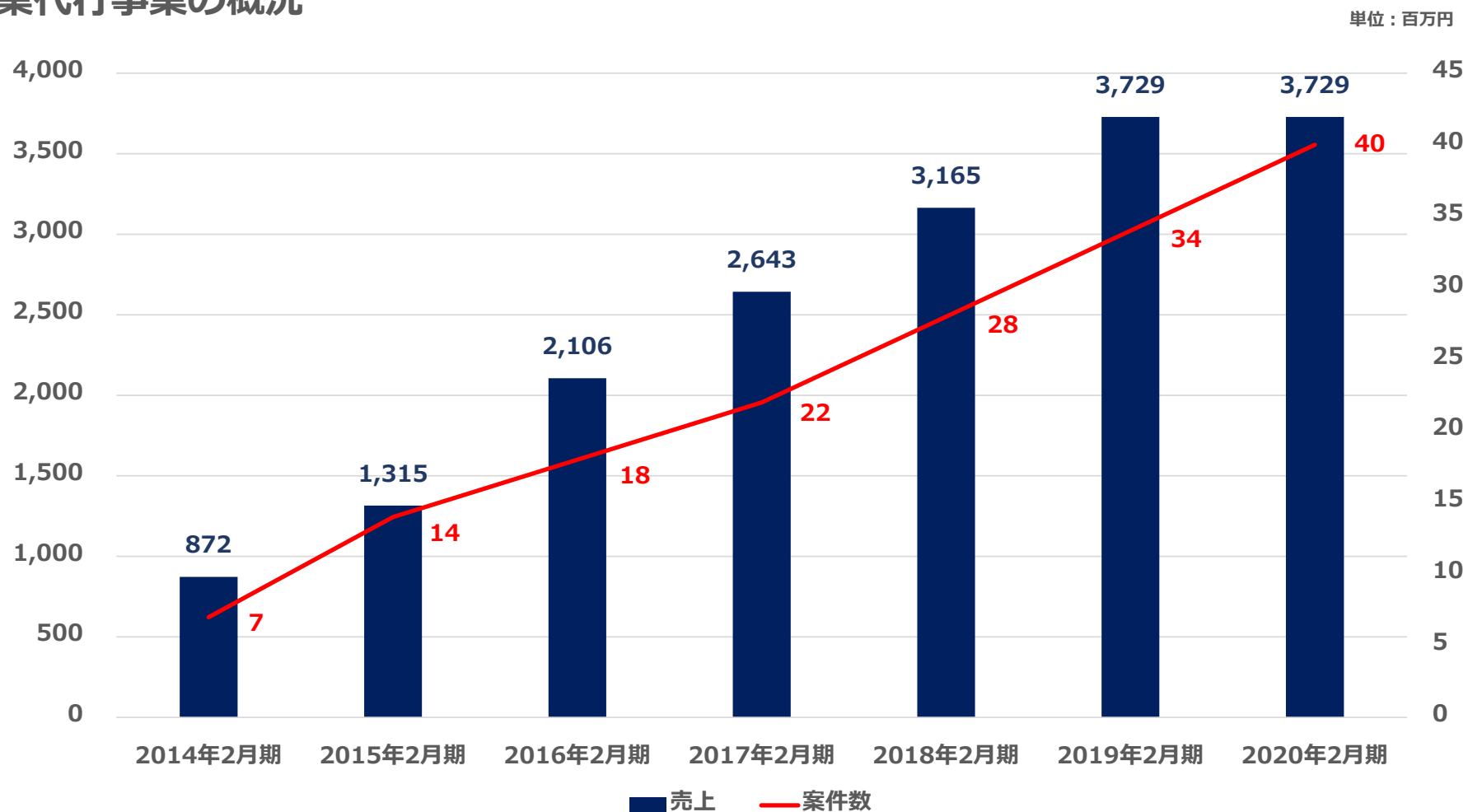
#### その他

- ✓ ゲームの開発、マッチングアプリの開発を進行。
- ✓ それぞれの開発は子会社にて執り行う。

## 2. セグメント別トピックス(営業代行事業)



### 営業代行事業の概況



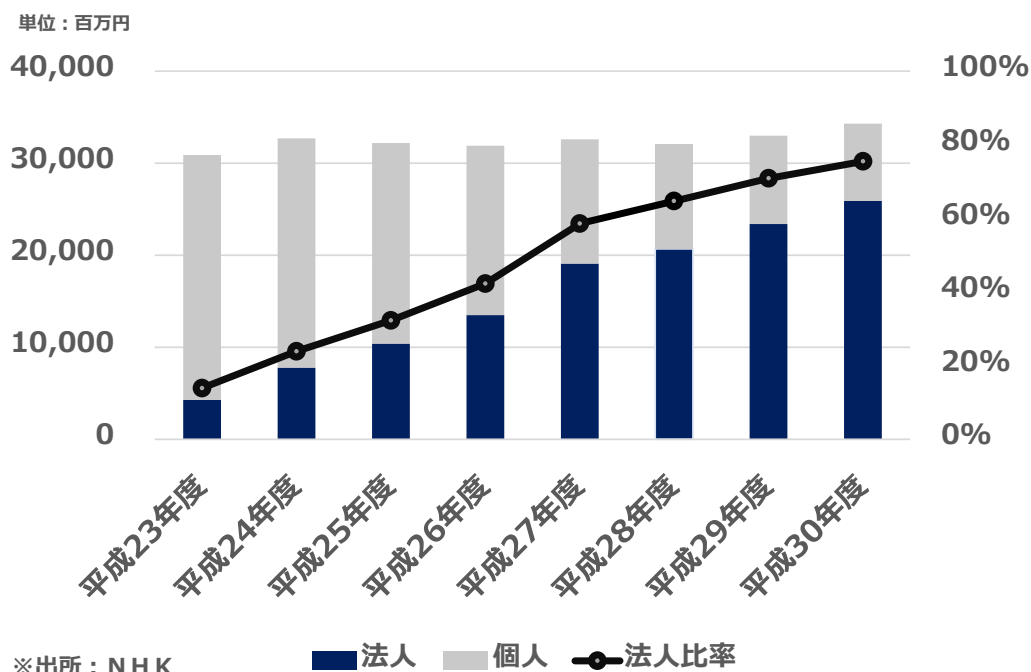
✓ 新規に 9 案件を獲得し、全 40 案件と順調に事業規模を拡大。生産性の向上が課題



## 2. セグメント別トピックス(営業代行事業)

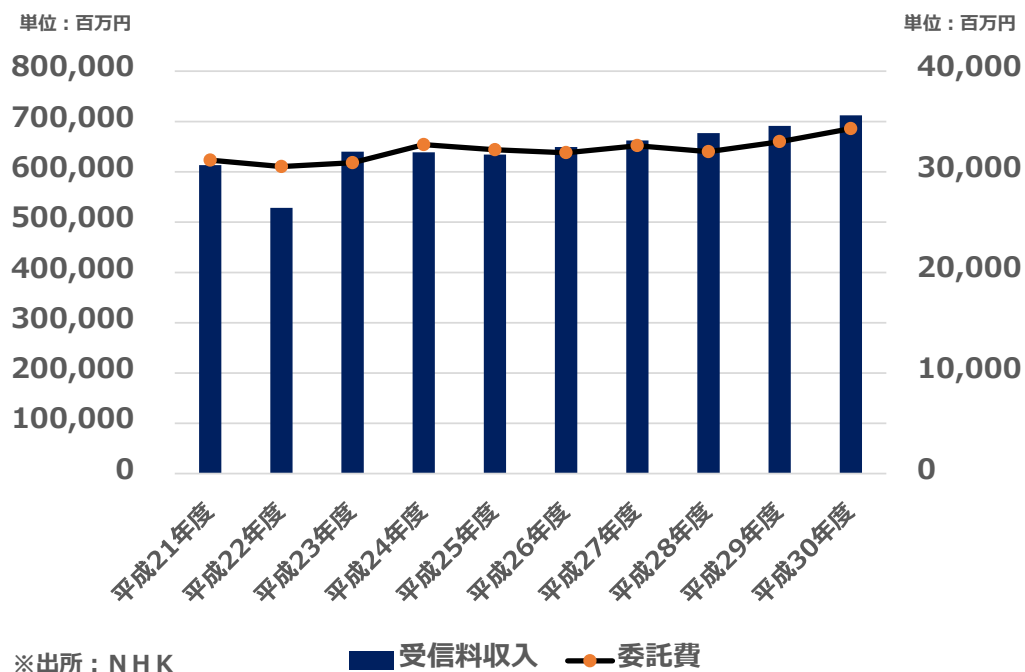
### 市場環境

#### NHKの委託先（法人・個人）別の委託費推移



✓ 法人化の拡大は継続。

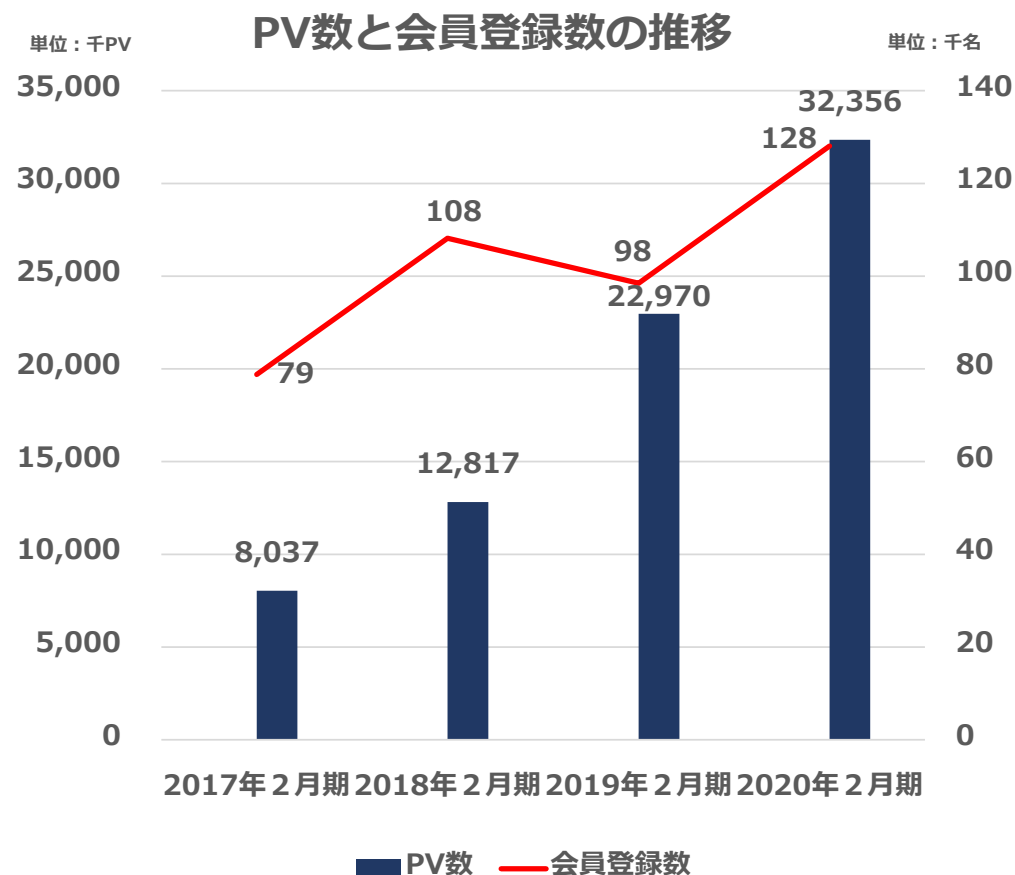
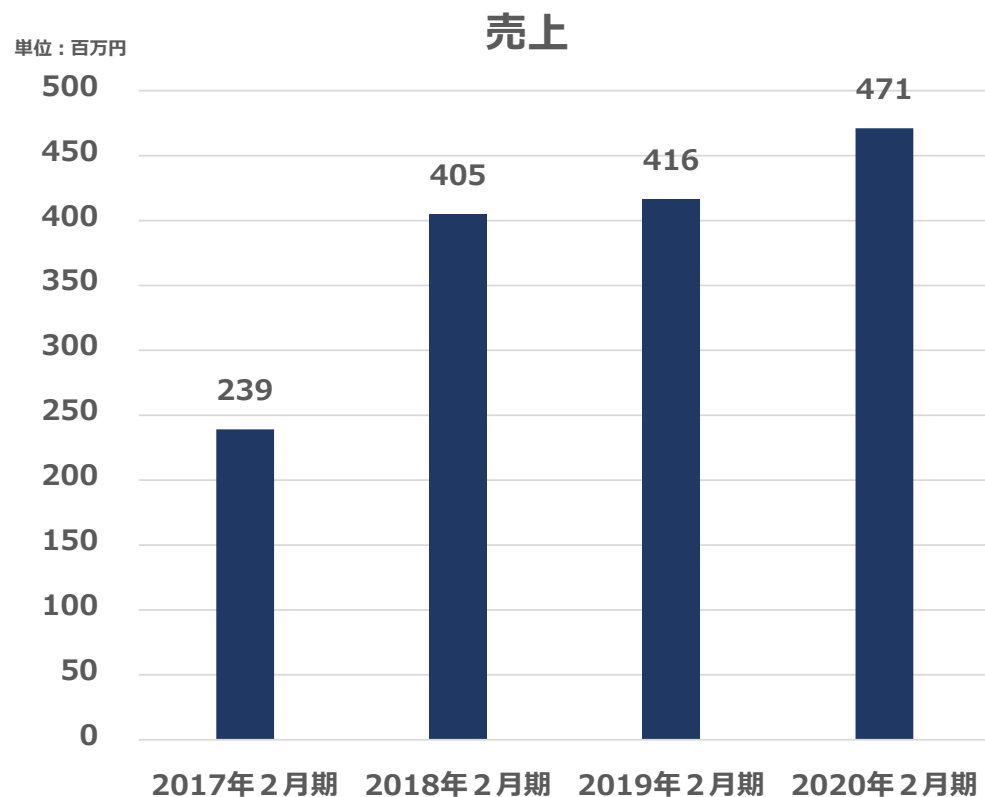
#### NHKの受信料収入と委託費推移



✓ 委託費は受信料収入に影響されず安定して支払われる。

## 2. セグメント別トピックス(メディア事業)

### 不動産領域メディアが売上、KPIともに順調に成長

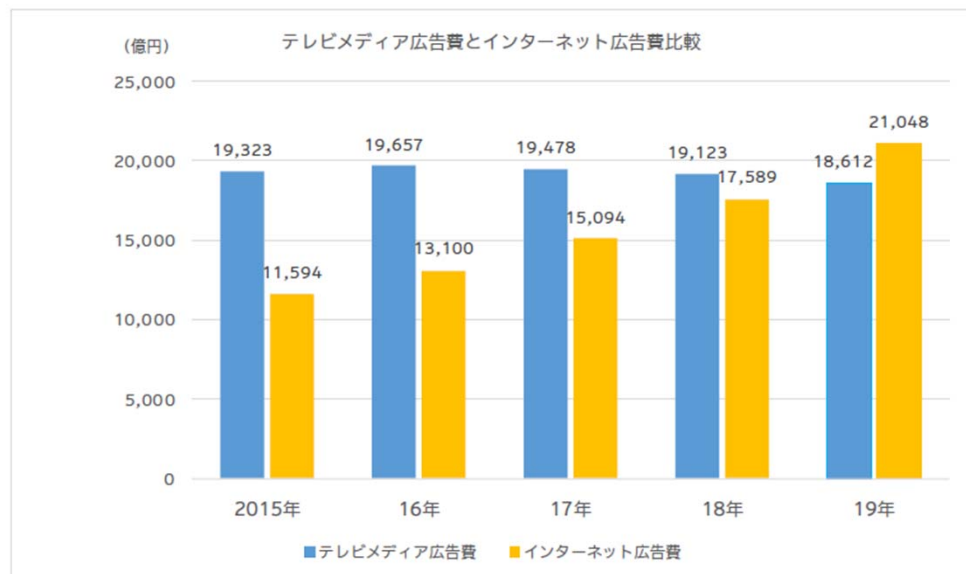


✓ SEO施策が順調に成果を出し、昨対比 売上 13%増、PV数 40%増、会員登録数 30%増。

## 2. セグメント別トピックス(メディア事業)

### 市場概況

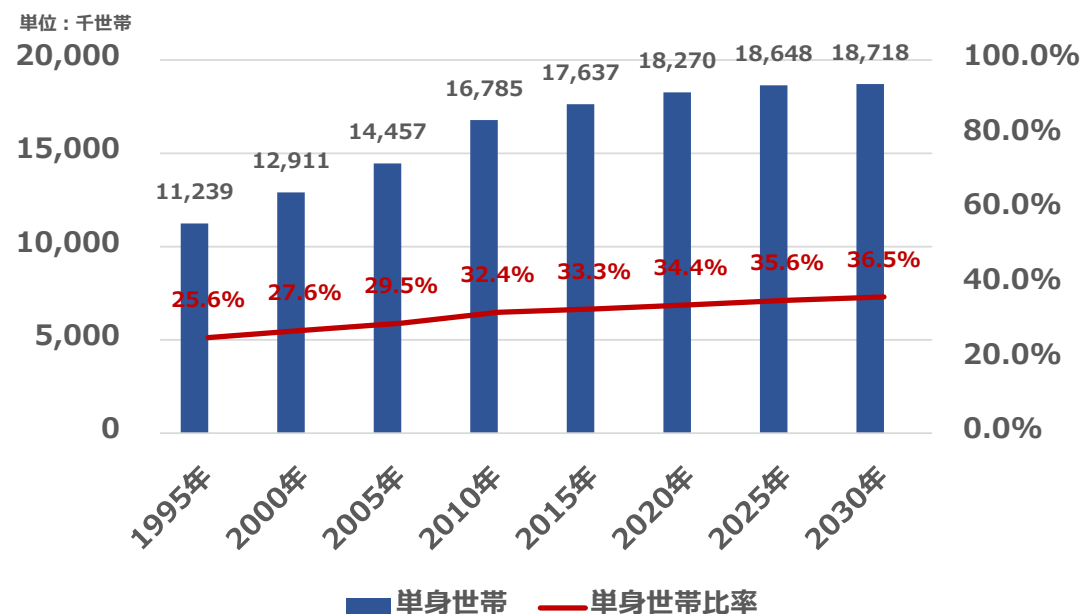
#### 「テレビメディア広告費」と「インターネット広告費」



(注) 2019年インターネット広告費には今回追加推定の「日本の広告費」における「物販系ECプラットフォーム広告費」1,064億円も含む。

出所：株式会社電通「2019年 日本の広告費」

#### 世帯数・単身世帯数の推移と予測



出所：「2010年国勢調査」及び国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計」

- ✓ ネット広告費が初めてテレビを逆転。6年連続 2桁成長。
- ✓ インターネット広告費は 2兆1,048億円。

- ✓ 核家族化による単身者の増加で世帯数が増加。
- ✓ 順調に市場成長の恩恵を享受。

## 2. セグメント別トピックス(メディア事業)

### 新たな取り組み



- 非対面のチャットシステムへの機能追加。
- ✓ IT重説の本格運用に伴い非対面仲介を大幅強化。
- ✓ 会員登録数 30%増加。成約数 8%増加。



- 営業対応範囲を拡大。
- ✓ IT重説+チャットにより店舗を増やさずに対処地域拡大。
- ✓ 東京都に加え、神奈川、埼玉、大阪に対応。

経済産業省特許庁より**商標権として認定**  
「チャット不動産」「チャット賃貸」「スマホ不動産」「スマホ賃貸」

## 2. セグメント別トピックス(メディア事業)

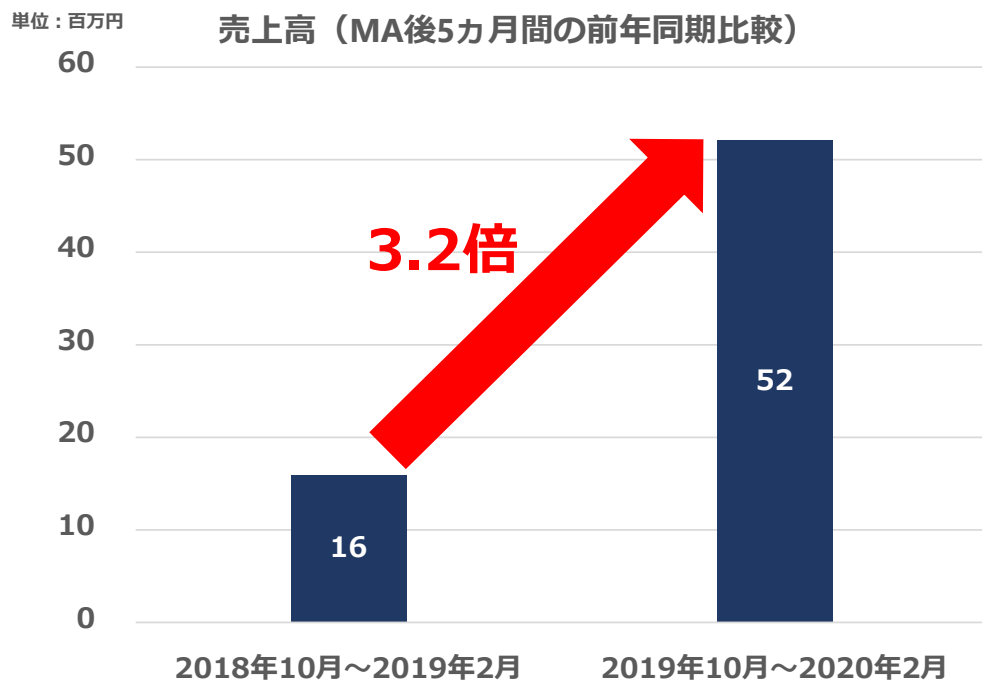
### サイトMA→フルリニューアル



- ✓ サイトMAを行い、独自ノウハウによりフルリニューアル。
  - ✓ 月間 1億PVのメディア生成経験を活かし、SEOを大幅強化。
  - ✓ 広告運用ノウハウを転用し、マネタイズを強化。
- 例：恋愛メディアは事業譲受後 月間PV 160%増加 月間売上 120%増加。

## 2. セグメント別トピックス(メディア事業)

### サイトMA→フルリニューアル



✓ 恋愛メディア 事業譲受後 月間PV **160%**増加。  
月間売上 **120%**増加。

✓ 5年回収予定だったが売上 **200%達成**で早期回収予定。